



江別市立 江別第二中学校

【基本データ】

学校長 水崎 理
 所在地 〒069-0817 江別市野幌代々木町53番地
 TEL (011) 382-2456 FAX (011) 382-2586
 HPアドレス
<https://www10.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=012001>

校訓・教育目標

【校訓】 志学・精励・進取

【教育目標】 先人の開拓精神に学び、心身を鍛え、高い理想を持って努力しよう

・知性を磨き、豊かな情操を身につける ・他を思いやり、互いに協力する態度を身につける

・正しい判断力と責任ある行動力を身につける ・心身を鍛え、逞しく生きる力を身につける



伝統あるレンガの1線校舎

中庭のメタセコイアと向日葵

学級数・生徒数				
1年	2年	3年	特学	全校計
3学級	3学級	3学級	4学級	
103	102	91	15	

学校の沿革(開校日 昭和22年5月1日)

S22年	創立 江別第二小学校に併置	H22年	男子バスケットボール部全道準優勝、全国大会出場ベスト16
S23年	野幌分校、野幌中学校として分離独立、グラウンド完成、新築校舎での授業開始	H23年	北海道美術展奨励賞受賞、男子バスケットボール部準優勝全国ベスト16
S24年	校歌制定	H24年	男女バスケットボール部全道大会3位、吹奏楽部全道コンクール金賞東日本出場
S25年	増築校舎完成	H25年	グランド整備工事着工、「少年の主張」全道大会優秀賞受賞
S32年	開校10周年記念式典・祝賀会挙行	H26年	女子バスケットボール部中体連全道大会3位入賞
S33年	増築校舎完成(6教室)	H27年	女子バスケットボール部全道大会出場、吹奏楽部全道大会金賞
S42年	中体連管内大会で野球優勝、開校20周年記念式典・祝賀会挙行	H28年	陸上(走幅跳、110Mハードル)全道大会出場、吹奏楽部全道コンクール金賞受賞
S43年	大麻中学校新設開校のため一部生徒移籍	H29年	中体連全道大会出場(女子バドミントン・水泳)、吹奏楽部全道コンクール金賞受賞
S45年	校庭にスケートリンク造成開始		姉妹都市グレンシャム市訪問・生徒受け入れ、特別支援学級に関わるバリアフリー化工事
S48年	校舎中庭の歩道完成、男子バスケットボール部管内中体連優勝	H30年	石狩管内教育研究会指定、学校課題研究発表会開催(道徳)
S49年	仮設校舎増築、女子バスケットボール部全道大会出場		女子バスケットボール部全道大会3位入賞(石狩管内教育実践奨励表彰)
S51年	学校教育目標の制定、「校訓」の制定、増築教室(3学級)完成	H31・R1年	女子バスケットボール部江別市教育委員会賞受賞
S52年	開校30周年及び校舎増築記念式典・祝賀会挙行		アジア国際子ども映画祭道南B優秀賞・南あわじ市開催本戦出場
S55年	野幌中学校移転改築に伴う校区変更による一部生徒の移籍		江別市校内交流事業土佐市訪問
S60年	吹奏楽部全道大会金賞受賞		男子バスケットボール部新人戦北海道優勝・決戦大会準優勝
H元年	男子バレーボール部全道大会優勝、広島全国大会出場	R2年	江別市校内交流事業土佐市受け入れ
H2年	仮設校舎増築、女子バスケットボール部全国出場、陸上競技全国出場		男子バスケットボール部教育委員会賞受賞
H3年	男子卓球部個人鹿兒島全国大会出場		コロナウイルス感染拡大による臨時休校
H5年	学校教育目標改定、中央中学校新設生徒移籍、男子バスケットボール部全国大会出場	R3年	女子バスケットボール部Jr.ウインターカップ全道大会3位入賞
H7年	体育館改築落成記念式典及び祝賀会挙行、女子バスケットボール部全国大会出場		女子バスケットボール部教育委員会賞受賞
H8年	全日本吹奏楽コンクール全道大会中学校B編成の部金賞受賞		2線校舎外壁工事
H9年	全日本吹奏楽コンクール全道B編成金賞、50周年記念式典及び祝賀会挙行	R4年	第二小・第二中小中一貫教育スタート
H12年	全道体操団体優勝・男子バスケットボール部全国ベスト8	R5年	バレーボール部中体連全道大会3位(江別市教育委員会賞スポーツ部門)
H13年	姉妹都市グレンシャム市長訪問団来校		女子バスケットボール部北海道新人大大会第3位(江別市教育委員会賞スポーツ部門)
H17年	水泳優勝全国出場・男子バスケットボール部全国出場・卓球部全道3位全国出場		第16回アジア国際子ども映画祭北海道南ブロック大会優秀賞
H18年	卓球部全国大会出場		
H19年	特支学級開設、男子バスケットボール部全道出場、吹奏楽部全道出場、卓球部全道準優勝全国出場		
H20年	野球部全道軟式野球大会北石狩大会優勝		
H21年	野球部軟式全道出場、女子バスケットボール部全道出場、吹奏楽部東日本出場		

小中一貫教育

【市内各校に先行して「一貫教育(施設隣接型)」をスタートしました！】

・9年間を見通した教育課程の編成	→ 「目指す15歳の姿」を実現するために、目標をもって子どもたちの成長を促します。
・教科系統表に基づいた授業改善	→ 9年間で育てたい力を小中で確認し、重点とするポイントを意識した授業を展開していきます。
・学習、生活規律の統一	→ 家庭学習の進めを共同作成します。また、小中スタンダードを作成し生徒指導に活用しています。
・年間3回の中学校体験	→ 短時間から1日とステップアップした形で中学校での生活を実体験します。
・部活動体験(夏休み)	→ 夏休みを使って、興味のある部活動を1〜2つ体験することができます。
・児童会と生徒会の連携	→ 合同挨拶運動や合同清掃を実施します。それ以外でも共有する活動を増やしています。

『めざす15歳の姿』

社会で生きる基礎的な知識・技能を身につけている15歳(知・体)
 思いやりの心を持ち人と協働できる15歳(情)
 未来を見据え、自ら努力し続けることができる15歳(意)

家庭・地域との連携

・学校運営委員会の設置(年3回)	・ふれあいルームぽつぽ(二中会場で開催)
・錦山神社祭典巡視	・ふれあい授業(家庭科で連携)
・学習サポート教員、学生ボランティア、地域支援ボランティア、図書ボランティア等の活用	・地域防災教育(江別消防・市防災課と連携)
	・地域学習(総合的な学習)
	・地域合同清掃の実施(例年秋頃)

特色ある教育活動

・3分前行動	→ 二中では、授業開始の3分前に着席する、活動準備をする取組を行っています。そのため、スムーズに次の授業や活動に入り、学習効果が上がります。
・朝読書(朝学習)	→ 8時7分には着席して朝読書を行います。授業前に心を落ち着かせ静かに読書に取り組みます。テスト前には、朝学習に切り替わります。
・中庭	→ 二中の自慢の一つである「中庭」。江別市保存樹木に指定されている「メタセコイア」が3階建ての校舎を凌ぐ高さでそびえています。夏には、昼休み開放により生徒たちが穏やかな時間を過ごしています。

二中の教育活動

特色 活発な生徒会・部活動

- ・生徒会活動 → 本校では生徒会を「若草会」と呼んでいます。第二小児童会との連携した挨拶運動や地域清掃、募金活動などを積極的に行っています。また、若草会が主体となって「いじめ」を許さない取組にも力を入れています。
- ・部活動 → 野球部、サッカー部、男女バスケットボール部、バレーボール部、バドミントン部、吹奏楽部、美術部が活動しています。各種大会やコンクールで上位に進出するなど活躍が見られます。それ以外でもあいさつや行動面で学校をリードしています。

特色 その他

- ・体に優しい洗剤の使用 → シックスchool対策として、石油系界面活性剤を一切含まない「万能洗剤スペースショット」を使用しています。
- ・家庭学習の定着 → 小学校から引き続き、学年×10分+10分の家庭学習を薦めています。1年生は7学年と考えるため80分となります。
- ・特別支援学級 → 通常学級との交流学习、小学校との合同学習を進めています。また、調理実習、農業実習等も行っています。進路指導の一環として、高等支援学校見学に行きます。



小6と中1の合同総合学習で



講師の先生による
ダンス授業



管内大会等で活躍する部活動

月	主な行事予定
4	着任式、始業式、入学式、学級写真撮影、二計測・視力測定、NRT標準学力テスト、参観日、二者懇談(保護者・担任)、避難訓練
5	修学旅行、中学校体験(小6)①、校区内清掃
6	市内一斉学校公開、市内中体連、前期中間テスト、学力テスト(3年)、管内中文連(器楽)、教育相談(生徒・担任)、土曜授業(参観日)
7	管内中体連、陸上記録会、中学校体験②、夏休み学習会、宿泊学習、中学校体験(小6)②
8	部活動体験(小6)、前期技能教科テスト、小中挨拶運動
9	避難訓練、市内新人戦、前期期末テスト、学力テストA、生徒会選挙、小中地域合同清掃、定期演奏会
10	二中祭、前期終業式・後期始業式、市内一斉学校公開、学力テストB、社会見学(5組)、校外学習
11	学力テスト(1・2年)、学力テストC、後期中間テスト、参観日(3年)、小中挨拶運動、三者懇談
12	学年末テスト(3年)、中学生サミット、冬休み学習会
1	—
2	スキー学習(1・2年)、中学校体験(小6)③、入学説明会、学力テスト(1・2年)、私立高入試、学年末テスト(1・2年)、卒業生を送る会(5組)、参観日(1・2年)
3	公立高入試、卒業式、修了式、離任式